

EN-S-013:ITを活用したプロパンガスの配送効率化

【削減方法】

- 中央監視システム又は残ガス量モニタリングシステム等のIT設備を導入することによって、プロパンガスの配送を効率化し、配送に係る化石燃料の使用量を削減する。

【適用条件】

- ① IT設備を新たに導入し、プロパンガスの配送方法の効率化を行うこと。
- ② プロジェクト実施前後のプロパンガスの販売地域が市町村区の行政区画を越えて変化しないこと。
- ③ プロジェクト配送地域に配送を行う車両を、すべて算定対象とすること。
- ④ プロジェクト実施前の対象車両における燃料使用量及びプロパンガス販売量について、原則として、プロジェクト実施前の1年間の累積値が把握可能であること。

【ベースライン 排出量の考え方】

- プロジェクト実施後に対象車両が提供するプロパンガス配送サービスを、ITを活用することなく、ベースラインの配送方法で行う場合に想定されるCO2排出量。

【主なモニタリング項目】

- プロジェクト実施後の対象車両における燃料使用量及びプロパンガス販売量
- プロジェクト実施前の対象車両における燃料使用量及びプロパンガス販売量
(原則、直近の1年間の当該値を基にベースラインの原単位を算定)

【方法論のイメージ】

